

軽米 なか

増刊号

はんの木だより

発行

特別養護老人ホーム

美土里荘

美土里荘

家族会



平成3年新年かるた取り大会

去る1月10日、美土里荘恒例の新年かるた取り大会が、約20名の利用者の参加により、賑やかに開催されました。ハエたたきのお化けのような棒を振り回して真剣に札を取り合い、ホールは熱気でムンムンするほどでした。来年もまた、皆さんが元気に参加してくれることを願っています。

特別養護老人ホーム

美 土 里 荘

〒039-25 青森県上北郡七戸町字寒水70-17

電話 0176-62-2761

今、思うこと

ユースの十五年間と
六年間の福祉

寮母 鳴海 由美子

福祉の仕事に携わるようになって六年になります。三年は精薄施設、そして美土里荘での三年です。この仕事に携わる前は、ユース・ホステル（以降ユース）という、主に若者の利用する宿泊施設で働いていました。ユースでの主な仕事は食事作りその頃は旅行ブームで、大学が休みになると連日満員で八〇〜一〇〇人の分の食事を作っていました。二人の子供はまだ小さく、毎日子供の世話と仕事と、殆ど休む時間のない生活でした。シーズン中は子供達とゆっくり過ごすこともなく、食事は子供達だけでという日が続きまして。仕事一段落するのは夜十時過ぎ、この頃はもう子供達は寝ているという状態でした。ユースの仕事ももっとしつかりやりたい、子供達にももっと母親らしいことをしてやりたい、妻としても足りないと思ったり落ち込んだりしました。そんな時、「食

事美味しかったですよ。」とても楽しかったよ。」と声を掛けられると、もう単純に嬉しくなり、「ようし、頑張るぞ。」という気持ちになったものです。そんな思いと、人との出会いと別れを繰り返しながら十五年、子供達も大学、高校と進む時、ユースをやめて、私には全く未知の世界である福祉の仕事することになりました。知恵遅れの人達の施設で、仕事はやはり食事作りでした。と言っても今までは違い、私が一人でやるのではなく、栄養士の作った献立通りに調理すればいいのだからその点楽だろう、十五年の経験はきつと役立つだろうと思ひ、新しい環境に不安はありましたが仕事の内容には少し自信がありました。仕事が始まって一ヶ月が過ぎた時、厨房の仕事から直接寮生の指導をする仕事にまわされることになったのです。指導員の大変さはみていてよく知っていたので、私に勤まる仕事ではないと思いました。ですからとても悩みました。しかしやめる訳にもいかず、先輩の人達に教えられながら、指導員としての仕事が始まりました。苦しみなながらも日がついて、「鳴海先生」と呼ばれ、行事や作業で汗を流し、少しずつ寮生との心のつな

がりを実感出来るようになりました。だれでも自分の担当になると、とてもかわいくなり、担当を離れてもその寮生が気になります。三年後、寮母として美土里荘にくることになった時もとても不安でした。私にお年寄りのお世話が出来るかどうか心配だったので。職員の皆さんに助けられ、なんとかここまでやってきました。そしてお年寄りの方と過ごして、三年たった今思うことは、ユースの仕事と福祉の仕事は全く別の世界と生きていたが、ユースも精薄施設も、そして老人ホームも人と人とのつながり、心の触れ合い、お互いの思いやりの気持ちが大切なことだという点から、つきつめればどれも同じなのではないかと思えるようになりまして。ユースに一泊した人がそこが本当に気に入る、何回も来てくれるのは、そこで働く人との心の触れ合いがあるからだと思うのです。しかし、思いやりの心も自分の価値判断でやるのでは決して受け入れられません。一人ひとりの気持ちを尊重し受容することが大切だと思います。ほんの少しですが、福祉の仕事に携わることが出来たことを感謝しながら、身体の続く限り頑張っ

て行きたいと思っています。

◇小さな主張◇

水

寮父 高橋 史明

人間の体の約六〇パーセントは水でできています。この水分を私たちはどこから得ているのでしょうか。飲料水、酒類、野菜や果物、肉、魚、穀物、その他たくさんの食物に含まれる水分を私たちは口から体内に取り入れているのです。私たちが口にするそれらのものは、この地球上の様々な食物連鎖の過程を経ています。

その大もととなる地下水、川、海、湖の水や雨がいかにか大切にがわかります。そして私たちの口に入るまでの過程を考えれば、水をきれいに保つことの重要性がよくわかります。

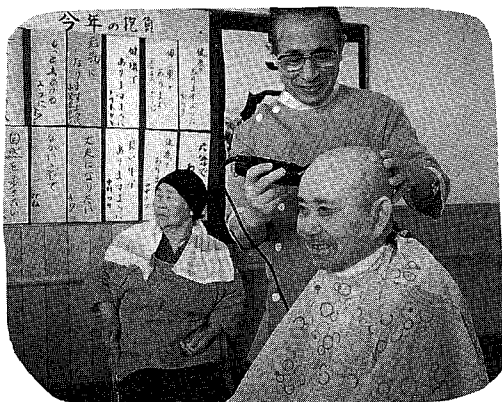
その水をきれいに保つためには、豊かな木々が必要です。とくにブナの木のような保水力の大きい落葉樹が必要なのです。

川のコククリート三面張りには川の浄化作用をなくし、水の温度をさげるため、有害プランクトンを発生させます。不必要なダムは水量を減らし、浄化作用を半減させます。そしてダムは魚がそ上するのを妨げます。海はその川の影響を受けます。

あの日 この日のスナツプ集



雪のような花嫁衣裳を
着るのは、ワ・タ・シ♡



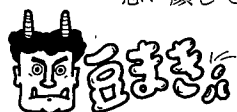
散髪してどちらへ
おでかけですかー？



平成三年の年男、年女です。
その年齢差、なんと七十二!!



怖い顔して、ハイ



ポーズ!



鬼はー外、
福はー内。

万葉の花たち

かき びと しらす 知
書人不知

四季の移り変わりは今も昔も変わりがなく、万葉人は花や草木と生活を共にしながら、四季の移ろいをいち早く知り、日々の思いを歌に詠みました。美土里荘万葉植物園の植物たちも、雪の下で寒さのきびしい冬が過ぎ、春の到来を待ち続けています。春の到来を告げる歌を二つ紹介したいと思います。

生活まめ知識



☆天気予報基準では「一時雨」は予報時間帯の四分の一未満降り続く雨、「ときどき雨」は四分の一以上二分の一未満、もしくは降ったりやんだり合計が二分の一未満とのこと。つまり「ときどき雨」の方が確立が高いんです。

☆小さい子が所かまわず張ってしまったシール。ヘアードライヤーで温め、ゆっくりはがすときれいに取れますよ。

☆不用になった接着剤付きのフック。すきまに酢をしみこませ、ドライバールではがせば簡単。



実習ごころう様

◇自己紹介◇



季 沢 恵佐子
東奥保育福祉専門
学院介護福祉科一

年生。一月十六日から五日間の短期間の任意実習だったので、業務を覚えるだけで終わってしまったように思います。

足手まといになってばかりでしたが、真剣な介護技術を教えて頂きま

した。短期間にもかかわらず、利用者の方に名前と呼ばれた時はとても嬉しかったです。同時に、お互い個性を持つ一人の人間なののだと思い、介護というものの奥深い何かを痛感致しました。

これらのことをしっかりと身につけて、より一層頑張ります。皆様、ありがとうございます。

＊短期間にもかかわらず、笑顔と真心で接し、強い印象を与えてくれた季沢さん、また遊びに来て下さいね。

編集後記

☆高橋察父の「小さな主張」、なかなか味のある内容だと思いませんか。アウトドアライフを楽しんでいる彼だから書けたのだと思います。そのうち私も、日本酒についての小さな主張をしたいと思っています。(信)

☆おやきがおいしいこの季節、いかがお過ごしでしょうか？ 太りすぎに注意しましょう！

TAKUBON

☆出ましたっ増刊号
第二号/さあ、残る

は第九号のみ/早く
終わらないかなあ...

まき